

みんな大好き!
わが家の宝



おおたに ななみ
(左) 大谷 菜々海ちゃん
平成 23 年 3 月 29 日生

おおたに かいと
(右) 大谷 海斗ちゃん
平成 21 年 3 月 8 日生
五反田区

七五三おめでとつ!大きくなったね♡あなたたちがどんな大人になつていくのか、お母さんたちはとても楽しみです。これからもよろしくね♡

募集しています

- 広報ふくつでは「みんな大好き!わが家の宝」に登場してくれる1歳から4歳程度のお子さんを募集しています。
- 「〇月号に載せて」という場合を除き、締め切りはありません。申し込みいただいた後の最新号に掲載します。
- 誕生日など、掲載号をご指定の場合は、誕生日の前月1日までに申し込みください。●お子さんの名前・住所(行政区)・生年月日・お子さんへのメッセージに写真を添えて申し込みください。

【申込・問い合わせ】 市広報秘書課(福岡庁舎)
☎0940・43・8113

自分たちの力を信じて戦いました

光陵高校野球部が
第135回九州地区高校野球九州大会へ出場



▲県大会の結果と九州大会出場の報告に訪問した光陵高校野球部の皆さん

10月23日、光陵高校の野球部が、第135回九州地区高校野球福岡県大会の結果報告に小山市長を訪れました。今大会では、初戦での逆転勝ちから勢いを付け、県内の強豪を次々に破っていきました。準々決勝では、相手高校に無失点での7回コールド勝ちをおさめ、4位での入賞を果たし、創部以来初めてとなる九州大会への出場を決めました。

部員たちは、「厳しい練習で力を付けたので、自分たちの野球ができれば、勝てると思っていて戦った」と語っていました。



▲たくさんの声援の中、宮地嶽神社の鳥居前を駆け抜けます



▲松野さんの軽快なトークに足どりも軽やかです

あなたの周りの身近な出来事や
話題をお寄せください。

まちのおだい

〒811-3293(住所不要) ☎0940・43・8113
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行

トッパスリットが福津・宗像を疾走

2014実業団女子駅伝西日本大会開催

10月26日、実業団女子駅伝西日本大会が福津市・宗像市で開催され、国内屈指のトッパスリットたちが6区間42.195kmで熱戦を繰り広げました。大会の結果、1区をトップで通過した九電工が最後まで順位を譲らず、2時間17分8秒の大会新記録で初優勝を果たしました。

アスリートの力走を一目見ようと沿道や中継地点にはたくさんの人が詰めかけ、駆け抜けていく選手たちに、大きな声援を送っていました。

また、大会のプレイベントとして10月25日、ランニングやウォーキングを楽しむ講座が宗像ユリックスで開催され、講師として招かれた元マラソンランナーの松野明美さんから実技指導を受けながら、たくさんの人が爽やかな汗を流しました。

市民広報
ボランティア

工場見学



10月17日、若木台2区自治会で、博多明太子発祥のふくやの「ハクハク博物館」と「アサヒビール博多工場」の工場見学に行きました。

ハクハク博物館では、熟練の手作業と最新の機械のコラボレーションで次々と生まれる辛子明太子に感動を覚えました。

ビール工場は機械の調整中のため製造工程の見学はできませんでしたが、隣接のビール園の昼食で一行は大いに食べておしゃべりも大盛り上がりで、町内の交流が一段と図られました。 【吉村邦夫】

大森宮宮座



10月11日、大森宮(上西郷)で宮座が行われました。10月9日・10日には前準備として宮総代、上西郷区組長による栗箸、串盛神饌、しめ縄作り、藁細工、藁籠、藁苞作りを行いました。串盛神饌の台座は人參の葉で作られた珍しいものです。

当日は大祭の儀が参加者多数により執り行われ、宮総代表、上西郷区長による玉串奉奠などが行われました。その後、直会があり神事は無事に終了しました。

【有吉敏高】

第50回花見区民体育祭



台風19号が九州に上陸した影響で開催が危ぶまれた花見区民体育祭が10月12日、福岡中学校で無事に開催されました。会場を運動場から体育館に変更し、プログラムも多少減らしての開催でしたが大盛況でした。福岡中学校吹奏楽部の演奏もあり、いい体育祭になりました。

競技種目は大縄跳びや玉入れなどさまざま。種目別に参加賞がたくさん準備してありました。競技の結果、1位となったチームは今回から用意された優勝旗で表彰されました。 【徳永孝志】

月下美人満開



6月から10月にかけて咲く花、月下美人が一夜限り美しく咲き誇っています。場所は上西郷箕淵集会所の近くのハウス。地植えされたサボテンがいくつも植えられて天井に届くほどに育ち、花数は50を超えています。一般的には鉢植えで育てる月下美人は、夜に咲き朝にはしぼむので純白の開花を見逃すことがありますが、ここでは近所のかたたちが毎年楽しみに訪れています。

今年は開花のシーズンが終わりでしたが、来年訪ねてみてはいかがでしょうか。白く大きな花とその数に驚かされますよ。 【福岡信一】

夢はオリンピック選手!

渡辺三空さんが全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会へ出場

10月20日、福間中学校1年生の渡辺三空さんが、8月に東京で開催された第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会への出場を小山市長に報告しました。渡辺さんは個人でバタフライ、また4人でチームを組んでのフリーリレーに出場しました。惜しくも決勝進出は逃しましたが、自己ベストとなる記録を更新し、こころ一番での強さを発揮していました。日々の練習では、思うように結果が出ず、苦しい時もありますが、楽しく練習に取り組んでいるそうです。世界でも活躍できるオリンピック選手を目指して頑張りたいと、将来への目標を語っていました。



▲大会の記録証を手にする渡辺三空さんと小山市長

思いを込めて

株式会社キューヘンが福間サンテラスに寄付



▲寄付金を手渡すキューヘン緒方正剛さん(写真右)

11月13日、株式会社キューヘンが、10月19日に開催されたキューヘンゆのか祭りに従業員が出店して得た売り上げを、福間サンテラスに寄付しました。寄付を手渡したキューヘン総務グループ長の緒方さんによると、市内に本社を構え、地域貢献をしたいとの思いから、20年以上にわたって寄付を続けておられるとのこと。

福間サンテラスの通所者と職員は、長年続く支援を笑顔と元気なあいさつで出迎え、小峯理事長も「地域の繋がりの中で生まれた支援を、グループホーム建設のために大切にに使わせていただきます」と話していました。

福間中学校の給食調理員考案の献立が県内1位に

県学校給食料理コンクールで県知事賞を受賞



▲賞状を手に喜びを語る仁部さん

10月23日に筑紫野市で行われた県学校給食料理コンクールで、福間中学校の給食調理員の仁部里美さんが最優秀賞にあたる県知事賞を受賞しました。

県内31自治体の代表の中から見事に最優秀賞を獲得した仁部さんは、一昨年も優良賞を受賞する腕前。「地域でとれた新鮮な食材で給食を作っているの、おいしく食べてほしい。安全でおいしい給食に仕上げるのが私の務めだと思っている。調理技術の向上に今後も努めたい」と語っていました。

許斐山にはかつて宗像地域を支配した宗像氏の山城がありました

「許斐山山城探索ツアー」が開催されました



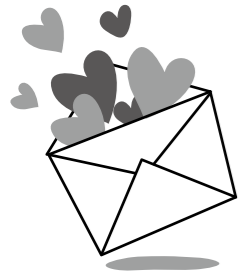
▲かつての堀切跡について説明する講師の藤野正人さん

11月15日、唐津街道畦町宿保存会主催の「許斐山山城探索ツアー」が開催されました。

戦国時代の許斐山山頂には宗像氏の山城があり、外敵の侵入を阻むために堀切・土塁・曲輪などを作って城を守っていました。その跡が今でもいくつも残っており、今回のツアーではこれらの遺跡を講師と共に巡りながら、およそ2時間かけて山頂まで登りました。

参加した人たちは遺跡を実際に見たり説明を聞いたりしながら、戦国の兵たちに思いをはせていました。

市民広報 ボランティア



おたより寄せちゃってんしゅい

自由投稿コーナー「聞いてちゃってんしゅい!ふくつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。

※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

点線に沿って切り抜き、必要事項を書いて、必ず切手を貼って投稿してください。

※きりとり

POST CARD

8 1 1 3 2 9 3

フリガナ

◎ 氏名

◎ 年齢 歳 ◎ 性別 男・女

◎ ペンネームまたはイニシャル

※記載がない場合は、実名での記載とさせていただきます。

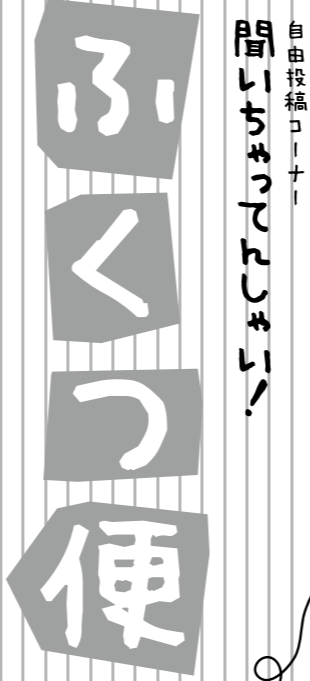
◎ 住所

◎ 電話() -

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行

お手数ですが
52円切手をお貼りください

※きりとり



問い合わせ
福津市広報秘書課
(福間庁舎)
☎0940・43・8113

宗像看護専門学校戴帽式



11月7日、宗像看護専門学校で戴帽式(キャッピング)がありました。

入学して半年の間、一般学習と看護の基礎を履修し、学生の評価をもとに看護を職業として選んでいく区切りとして行われる儀式がキャッピングです。保護者や家族、研修先の病院の看護婦長など関係者が見守る中、学生たちは厳粛な表情で式に臨み、厳かな雰囲気で行われました。

校長先生は式辞で「専門の知識と技術を学び、幅広い教養と豊かな人間性を補い、社会のニーズに応えられる質の高い看護師になってください」と言葉を贈りました。

【山本武利】

「松茸」発見!?



ふと立ち寄った津屋崎千軒なごみで、センター長が「松茸」を見せてくれました。

あれ?松茸の香りがしません。顔を近づけてみると、「秋の風物詩 松茸 ティッシュでつくっています」との説明書き。

10月5日に匿名でなごみに持って来られたそうで、多くの来館者のかたが鼻を近づけて興味深く見ていかれるそうです。色も大きさも本物と見間違えるほど立派な秋の風物詩を楽しませていただきました。

【中山和恵】